

平成20年度 地方の元気再生事業 事業実施調書

(1) 取組名	ちがさき方式レンタサイクルを活用した元気まちづくり事業		
(2) 実施団体名	茅ヶ崎市	(3) 対象地域	神奈川県茅ヶ崎市全域
(4) 代表団体名	—	(5) 推薦団体名	—

(6)実施した取組の内容	取組①	ちがさき方式レンタサイクル事業のパイロット事業の実施	
	実施主体	主担当:茅ヶ崎市(副担当:ちがさき自転車プラン推進連絡協議会)	
	実施内容、実施結果	当初提案により予定していた計画	実際の取組内容及びその結果
		<p>■実施内容:自転車の管理が可能な団体を借り受け先として一括貸付を行うちがさき方式レンタサイクル事業の実施</p> <p>■実施時期:平成20年11月～平成21年3月(平成20年10月に公募開始)</p> <p>■実施場所:茅ヶ崎市全域(市内団体に貸出を実施)</p> <p>■取り組みの目的:</p> <p>①従来自転車利用の中心である居住者の日常生活以外の側面における自転車利用(従業員、構成員などの業務利用)の促進を通じた市内企業・団体による自転車利用の推進</p> <p>②レンタサイクル事業に伴う自転車の管理などの運営経験を通じて「ちがさき自転車プラン推進連絡協議会」の組織強化を図る</p>	<p>■実施内容:市内の企業で自転車の管理が可能な団体を借受先として一括貸付を行うちがさき方式レンタサイクル事業の実施</p> <p>■実施時期:平成20年10月8日～20日まで借受先公募実施。「ちがさき自転車プラン推進連絡協議会」(以後、「協議会」と言う)の一部メンバーで構成した選考会議を経て、平成20年11月28日より貸出実施(平成21年3月まで貸出予定)</p> <p>■実施場所:茅ヶ崎市全域(市内団体に貸出を実施)</p> <p>■取り組みの結果:</p> <p>①市内31法人(団体)に対して、用意した3車種・合計100台の貸出を実施。また、自転車活用の効果検証として、走行距離集計や貸付先対象のアンケートを実施(予定)。</p> <p>②自転車メンテナンス業務は、初期メンテナンスを含め協議会メンバーである自転車商組合が実施。また、自転車の調達先は協議会メンバーである地元自転車メーカーとした。</p> <p>■その他特記事項:レンタサイクル一括貸付事業は、国内でも前例がない先進的な事例で、かつ今後の発展可能性がある取り組みとして広く注目を集め、新聞などで紹介された。また、利用希望を募った結果、準備していた100台を上回る希望があり、企業等活動における自転車利用ニーズの高さが把握でき、さらに環境負荷低減効果も把握できた。</p>
取組②	自転車利用の普及啓発に関するモデル事業の実施		
実施主体	主担当:茅ヶ崎市(副担当:ちがさき自転車プラン推進連絡協議会)		
実施内容、実施結果	当初提案により予定していた計画	実際の取組内容及びその結果	
	<p>■実施内容:レンタサイクル事業の実施と合わせて、自転車利用に関する普及啓発事業を行う。</p> <p>①講習会などを実施し、事業の広報と自転車のまちづくりの理解増進を図る</p> <p>②市内のイベント実施時にあわせて観光協会などに自転車を貸し付け、来訪者や一般市民を対象としたレンタサイクル社会実験を行う</p> <p>③自転車に適したルートや地域資源などをアピールする自転車ルート地図を作成し、配布を行う</p> <p>■実施時期:平成20年9月～平成21年3月</p> <p>■取り組みの目的</p> <p>①ちがさき方式レンタサイクル事業の広報・周知</p> <p>②ちがさき自転車プランなど「自転車のまち 茅ヶ崎」に向けた各種政策実施の広報啓発</p> <p>③自転車利用を通じた地域資源の再発見と、自転車の利用促進のため自転車に適したルートとあわせた地域資源情報の広報</p>	<p>■実施内容・実施時期</p> <p>①平成21年2月10日、貸出先企業と市民を対象に、レンタサイクル事業の紹介と自転車利用のメリット、ルール・マナー周知などを目的とする自転車フォーラムを実施(予定)。</p> <p>②平成20年11月16日県立茅ヶ崎里山公園でのレインボーフェスティバルにおいて、事業のアピールと自転車利用促進を目的に、来場者にレンタサイクル電動アシスト自転車の試乗を兼ねた社会実験を実施。その際、自転車利用の視点から道路の安全・快適性を評価した情報と、地域資源に関する情報を示した地図を実験的に配布した。</p> <p>③平成21年2月11日に市民有志が参加するワークショップを実施し、自転車ルートの提案検討を行い、その自転車ルート等を示す自転車地図を年度末までに作成・配布する(予定)。</p> <p>■取り組みの結果</p> <p>①ちがさき方式レンタサイクルは市内外で広く認知され、新聞等での紹介や市に多数問い合わせがあった。</p> <p>②フェスティバルでの社会実験の際、裏面に市が行った自転車走行環境社会実験の案内を含む地図を200部配布し、自転車施策の広報を実施した。</p> <p>③フェスティバルでは、北部観光農園と観光名所を記した地図を配布した。またフォーラムでは、自転車利用によるメリット(コスト・健康・環境等)の紹介とあわせ、観光名所など目的別ルートを記した自転車地図(ルートの安全性・快適性の評価を図示)を配布する(予定)。</p>	

	平成20年度の取組実施における体制・役割分担		取組の実施を踏まえた反省点	
(7)実施体制	<p>①茅ヶ崎市 ちがさき方式レンタサイクル事業パイロット事業の実施主体として、一括貸付先の開拓・自転車の調達などレンタサイクルの主要事業、ならびに広報啓発事業など本事業の主要な部分を実施する。</p> <p>②ちがさき自転車プラン推進連絡協議会(市が作成した「ちがさき自転車プラン」を推進するため組織された、商工会・商店会連合会・自転車商組合・市民有志などからなる協議会)協議会としての活動の足がかりとして、市が実施するレンタサイクル事業や広報啓発事業の実施をサポートする。</p>		<p>■取組①:自転車の調達、一括借受先の公募、利用者選考会議の運営等、事業実施の初期段階は茅ヶ崎市が主たる部分を実施した。自転車の調達先は、協議会メンバーでもある地元自転車メーカーとした。また、レンタサイクル前カゴの前面には、同社がデザイン作成したプレートを設置し、サイド面には、環境意識の啓発を目的としたプレートを市が作成のうえ設置した。初期メンテナンスを含めた自転車の安全管理・整備は協議会メンバーの自転車商組合が実施している。</p> <p>■取組②:レインボーフェスティバルでの社会実験は、茅ヶ崎市が単独で実施した。2月10日のフォーラムは、市が中心となり、協議会メンバーのアクション22(ちがさき自転車プラン)を推進することを目的とし、市民有志と市で組織)市民会員と専門家が講師となり、自転車による健康づくりと環境負荷の低減効果、レンタサイクルの活用方策について講演、また協議会メンバーの茅ヶ崎警察が自転車ルールについて講演する(予定)。また、自転車地図に掲載するルート提案ワークショップについても、アクション22市民会員を中心に行う(予定)。</p>	
(8)取組により得られた成果	○成果1→ 市内の企業・団体による自転車利用の推進			
	H19		H20(当初予定していた目標)	
	(なし)		<ul style="list-style-type: none"> ・一括貸付事業で導入する100台の自転車の全台貸し切り ・来年度の追加事業の貸付先として、100台の需要を募る 	
	H20(実際に得られた成果)			
	<p>■31法人(団体)に3車種・合計100台の自転車の貸出を行った。</p> <p>■市内企業・団体の自転車利用促進による効果(健康増進や環境負荷の低減効果、来訪者等の回遊、営業活動等による地域活性化などの効果)について、アンケート調査を実施する(予定)。またその中で、今後実施した際のレンタサイクル利用意向についても調査し、その需要(台数)の把握と問題点等を検討す</p>			
	○成果2→ 自転車利用やルール・マナーの広報啓発			
	H19		H20(当初予定していた目標)	
	平成19年度講演会の参加者50人		<ul style="list-style-type: none"> ・自転車シンポジウムへの参加者400人 ・パンフレット1,000部の完配 	
	H20(実際に得られた成果)			
	<p>■11月16日に行われたレインボーフェスティバル(2万5千人来場)で、今回のレンタサイクル事業のアピールと自転車利用促進の啓発を目的に、レンタサイクル用電動アシスト自転車20台を利用したレンタサイクル社会実験(25人が体験)を実施し、あわせて一般来場者に自転車地図200枚とルール啓発リーフレット200部を配布した。</p> <p>■レンタサイクル事業に関する記事・報道等:朝日新聞神奈川版(平成20年9月3日)、ふれあい朝日(湘南新聞販売(株))(平成20年10月16日)、タウンニュース(株)タウンニュース社(平成20年10月17日)、カナロコ(神奈川新聞のHP)(平成20年12月4日)、神奈川新聞社会面(平成20年12月5日)、湘南経済新聞社HP(平成20年12月4日)、日本経済新聞神奈川・首都圏経済面(平成20年12月5日)、『月刊ガバナンス』(DATA・BANK2008掲載)(平成20年11月号)、政府広報番組『ご存じですか』(日本テレビ)(平成20年12月19日放送)</p> <p>■シンポジウムに代えて、平成21年2月10日に自転車利用促進フォーラム(100人参加予定)を開催し、広報啓発を行う。フォーラムではレンタサイクル貸付先企業・市民・協議会メンバーを対象に、自転車利用のメリットとあわせて自転車のルールや安全利用に関する講習会を実施し、自転車利用及び安全運転の促進を図る。</p>			
○成果3→ 「ちがさき自転車プラン推進連絡協議会」の組織強化				
H19		H20(当初予定していた目標)		
(なし)		・推進連絡協議会メンバーによる自律運営体制の構築		
H20(実際に得られた成果)				
<p>本レンタサイクル事業のうち、次の事項について「ちがさき自転車プラン推進連絡協議会」が実施し、地域で自転車施策を支える組織として構築が図れた。</p> <p>■レンタサイクル事業で用いた自転車やロゴのデザインは、協議会メンバーである地元自転車メーカーのデザインによる特注品であり、優れたデザインとして本事業のイメージアップに貢献している。</p> <p>■初期メンテナンス(平成20年11月実施)を含めた自転車の安全管理・整備は、協議会メンバーの自転車商組合が実施している。</p> <p>■広報啓発資料として市内をめぐる自転車地図では、アクション22の市民会員を中心にワークショップを開催し、自転車ルートの提案を行う(予定)。</p>				

(8)取組により得られた成果	○成果4→ 自転車利用による環境負荷の低減	
	H19	H20(当初予定していた目標)
	(なし)	(なし)
(9)今年度の取組成果や活動を踏まえた反省点、改善点	H20(実際に得られた成果)	
	<p>本レンタサイクル事業での自転車利用により、主に車から自転車へ利用転換してもらっているため、環境負荷の低減(CO2排出量の削減)を図ることができた。</p> <p>■自転車100台の総走行距離2,201.58km、CO2排出削減量522kg(平成21年1月19日現在)</p> <p>■初年度にあたる今年度は自転車の調達や貸付先選考などに時間を要し、貸付事業の実施期間が冬季の短い期間にとどまった。企業などの利用促進効果が十分発揮されるには、比較的温暖な期間を含め事業を継続して実施することが有効と考えている。レンタサイクル事業による企業・団体からの自転車利用促進の効果を上げるためには、この事業の浸透とこれに伴う広報啓発の効果を得るだけの継続性が必要である。</p> <p>■事業実施当初では、イベント等の際に自転車を貸出先より回収し市外来訪者向けに貸し出すことも想定していたが、冬期のためイベントが少なく、レンタサイクル事業貸出開始前の一度の実施にとどまった。またその際、観光協会などに自転車を貸し付ける形を想定していたが、実施期間が短かったため、市が行った。一括貸付先以外の自転車利用推進には、自転車利用情報の提供等のモビリティマネジメント施策や、放置自転車の利活用など他の施策の展開が必要と考えている。</p> <p>■レンタサイクル事業に関する問い合わせが多くあり反響は大きかったが、期間的な問題もあり、一般的に広く事業を紹介する場や機会がなかった。次年度以降は、レンタサイクル事業や自転車施策、自転車の安全利用などについて、広く関心を持ってもらうため、市内でのイベントやフォーラム等を活用し、今年度以上に広報啓発事業の充実を図り、利用者の健康増進と環境にやさしい自転車利用環境を推進する必要がある。</p>	
(10)平成21年度以降の活動の見込み	当初提案に予定していた平成21年度以降の展開	
	今年度の取組状況を踏まえた平成21年度以降の活動の見込みと活用を希望する支援制度	
	①ちがさき方式レンタサイクル事業の貸付先の拡充 推進連絡協議会により貸付先の拡充と新たなレンタサイクル事業実施を検討する。	①ちがさき方式レンタサイクル事業の年間を通じた継続実施(平成21年度) 実施主体:ちがさき自転車プラン推進連絡協議会・茅ヶ崎市 貸付先の新規開拓や新しい方式の検討に代えて、現在の一括貸付方式による事業を自転車利用のサポートなどを充実させる改善とあわせて継続実施することで、自転車利用促進効果にむけて現方式のレンタサイクル事業の最大限の活用を図る。 [活用を希望する制度:上記について地方の元気再生事業の継続支援を希望(想定金額600万円)]
	②新たな自転車まちづくりの検討 推進連絡協議会メンバー以外の団体(貸付先企業など)による自転車のまちづくりへの協力を検討	②市内企業の自転車イグレス利用を促進に向けたレンタサイクルの活用(平成21年度) 実施主体:茅ヶ崎市・ちがさき自転車プラン推進連絡協議会 新たな自転車まちづくり方策として、次年度は企業向け自転車地図の作成や放置自転車などを活用したレンタサイクルなどをあわせて、通勤(イグレス)の自転車利用促進をはかる。 [活用を希望する制度:上記について地方の元気再生事業の継続支援を希望(想定金額300万円)]
	③サザンビーチ海水浴場などへの外部からの観光客・一般来訪者向けレンタサイクルの検討 茅ヶ崎市の観光資源であるサザンビーチなどへの観光客、また一般の来訪者向けのレンタサイクル事業の実施可能性・方法を検討する。	③観光客など外部からの来訪者向けレンタサイクル社会実験の実施(平成21年度) 実施主体:茅ヶ崎市・ちがさき自転車プラン推進連絡協議会 ■外部からの来訪者用に、地域資源を記した地図を作成(本年度のものに加え、後述の自転車ネットワークの検討とあわせて、市内店舗の情報を記した地図など種類をより充実させることを検討) ■海水浴客など外部からの来訪者が多い夏季の一時期に、上記の地図配布とセットにした自転車貸し出しの社会実験を行い、来訪者向けレンタサイクルの実施可能性検討と、自転車による市内回遊推進のための効果的な情報提供のあり方などを検討する。 [活用を希望する制度:上記について地方の元気再生事業の継続支援を希望(想定金額300万円)]
当初提案になし	④ちがさき市自転車ネットワークの構築(平成21年度～平成22年度) 実施主体:茅ヶ崎市 ■自転車走行環境(交差点の見通し・走行幅・事故発生状況などの安全性情報や、沿道緑化などの快適性情報)情報とあわせて、店舗・観光名所・工場などの地域資源をめぐる自転車ネットワークを検討する。 ■ネットワークを示す看板の設置や、見通しの悪い地区へのミラー設置、道路のサイン計画など、市内外からの利用者が安全・快適に自転車を利用するための方策を検討する。 [活用を希望する制度:なし(茅ヶ崎市の独自事業として実施予定)]	

ちがさき方式レンタサイクルを活用した元気まちづくり事業(神奈川県茅ヶ崎市)

◆主な実施取組の内容◆

取組①:ちがさき方式レンタサイクル事業のパイロット事業の実施

実施主体:茅ヶ崎市(副担当:ちがさき自転車プラン推進連絡協議会)

取組内容・結果:

- 自転車の管理が可能な団体を借受先として一括貸付を行う「ちがさき方式レンタサイクル事業」を実施した(市内31法人等に3車種・合計100台の自転車を貸出)
- レンタサイクルのメンテナンス業務などは、市の「ちがさき自転車プラン」を推進するため組織された商工会・商店会連合会・自転車商組合・市民有志などからなる「ちがさき自転車プラン推進連絡協議会」が実施している。
- 自転車の一括貸付事業は国内でも前例がない取組であり、今後の発展の方向性が注目を集めており、新聞や政府広報番組などで紹介されている。



貸出準備が完了した自転車(100台)



貸出先での風景(市内工業系企業)

取組②:自転車利用の普及啓発に関するモデル事業の実施

実施主体:茅ヶ崎市(副担当:ちがさき自転車プラン推進連絡協議会)

取組内容・結果:

- 県立茅ヶ崎里山公園で開催したレインボーフェスティバル(2万5千人来場)で、**レンタサイクルに用いる電動アシスト自転車の試乗を兼ねた社会実験と啓発活動**を実施
- レンタサイクル事業・自転車利用のルール・マナーの向上、市の自転車施策の広報啓発を目的とする**自転車フォーラムを実施(2月に開催、100人が参加予定)**
- 市内の自転車走行環境に関する調査結果を基に市民有志が参加するワークショップを実施し、**自転車ルートと自転車走行の安全性・快適性を示す自転車地図**を作成予定(3月までに作成し、1,100部配布予定)



イベント会場メインステージで事業の紹介。自転車地図と啓発リーフレット各200部を来場者へ配布。

自転車前カゴに設置したプレート『グッド マナーアンドモラル』

図 自転車地図のイメージ
自転車ルートと自転車走行の安全性・快適性を示す自転車地図を作成

◆取組実施による成果・今後の展開◆

- 貸付事業の実施期間が冬季の短い期間であったが、①市内企業・団体による業務・日常の自転車利用の推進による健康増進や環境負荷の低減効果、②来訪者等の回遊、営業活動等による地域活性化、③「ちがさき自転車プラン」を推進する協議会の体制強化などに一定の成果をあげることができた。
- レンタサイクル事業に関する報道等:朝日新聞神奈川版、ふれあい朝日、タウンニュース、カナロコ(神奈川新聞のHP)、神奈川新聞社会面、湘南経済新聞HP、『月刊ガバナンス(DATA BANK2008)』、政府広報番組『ご存じですか』(日本テレビ)など
- 市内企業等活動の一部で、車からレンタサイクル自転車へ利用転換してもらっているので、環境負荷の低減(CO2排出量の削減)を図ることができた。
自転車100台の利用開始からの総走行距離2,201.58km、CO2排出削減量522kg(平成21年1月19日現在)

平成21年度以降は、「市内をめぐる安全・快適な自転車ネットワークの構築(市が独自事業として実施)」とあわせて、「①市内企業・団体による自転車利用の更なる推進」を図るとともに、「②レンタサイクルや自転車地図の配布などによる外部からの来訪者の自転車利用を推進」を行うことにより、「人と環境にやさしい自転車のまち 茅ヶ崎」の実現を通じた地域活性化を目指す。